

8.1.7 日照阻害

(1) 調査

A. 調査内容

本事業の実施に伴う日照阻害の影響について、予測・評価に係る基礎資料を得ることを目的として、下記項目について調査した。

a. 日影の状況

(ア) 日影の状況

b. 自然的・社会的状況

(ア) 規制等の状況

- 1) 都市計画法に基づく用途地域
- 2) 建築基準法に基づく日影の規制基準
- 3) 既存建築物及び日照阻害の影響に特に配慮すべき施設等
- 4) 地 形

B. 調査地域・調査地点

調査地域・調査地点は、計画建築物による日影が予想される範囲を含む地域とした。

日影の状況に係る調査地点は、表8.1.7-1及び図8.1.7-1に示すとおりであり、計画建築物による日影が予想される事業区域北側の調査地域を代表する札幌駅周辺7地点(地点1～7)とした。

表8.1.7-1 日影の状況に係る現地調査地点(日影調査地点：天空写真撮影地点)

| 日影調査地点(天空写真撮影地点) | | 事業区域からの方位・距離 | 調査日 | 天気 |
|------------------|---------------------------------|-----------------|----------------|----|
| 1 | 札幌駅北口交番 | 事業区域 北西側 約250m | 令和2年 10月15日 | 曇 |
| 2 | 札幌駅北口駅前広場北側 | 事業区域 北西側 約350m | | |
| 3 | 北7条創成川通交差点 | 事業区域 北北東側 約150m | | |
| 4 | 北7東3交差点 (北7東2, 北8西3) | 事業区域 北東側 約400m | | |
| 5 | 北9西2交差点 (北8西1, 北8西2, 北9西1) | 事業区域 北側 約400m | | |
| 6 | 北10西4交差点 (北9西3, 北9西4, 北10西3) | 事業区域 北西側 約600m | | |
| 7 | 北9東3交差点 (北8西4, 北8西3, 北9西4) | 事業区域 北東側 約600m | | |

注) 「事業区域からの方位・距離」は、事業区域中央付近からの方位及び事業区域境界からの距離を示す。

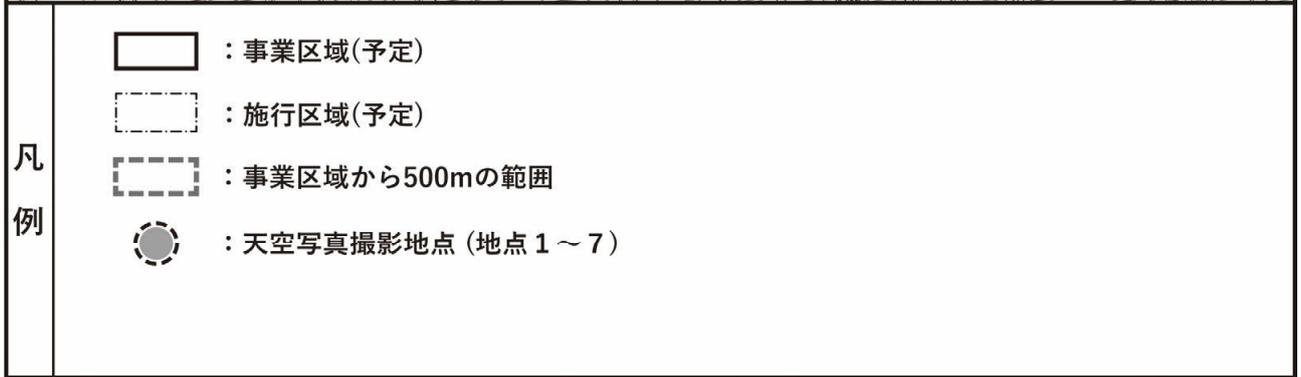
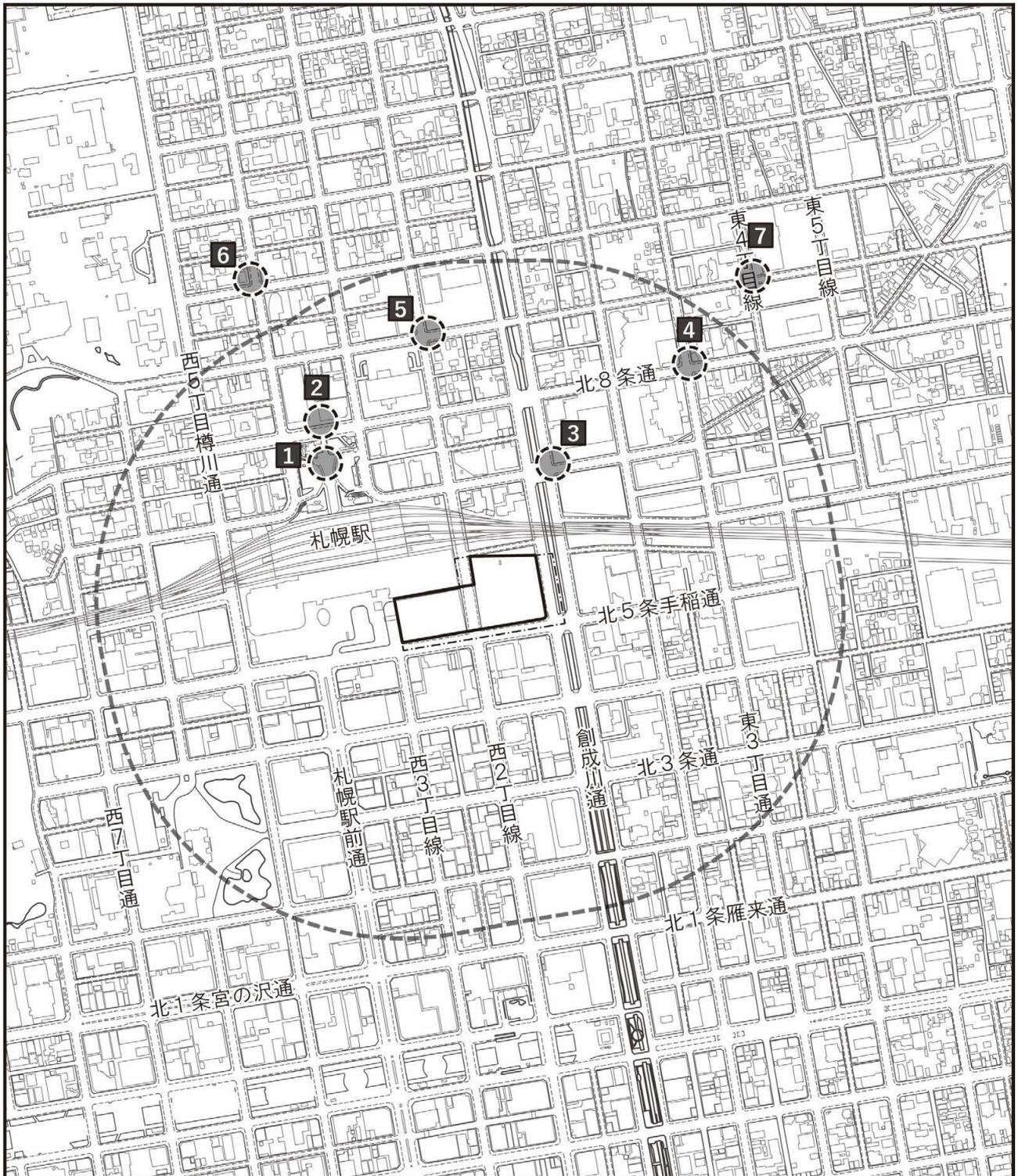
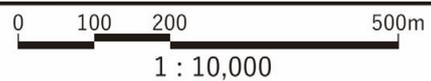


図8.1.7-1 日照障害に係る調査地点



C. 調査方法

日影の状況については、現地調査による方法(天空写真を撮影し、太陽軌道を合成する方法)とした。天空写真の撮影諸元は、表8.1.7-2に示すとおりとした。

自然的・社会的状況については、調査資料(「都市計画法に基づく用途地域」、札幌市ホームページ「札幌市地図情報サービス〔用途地域等〕」等)を収集・整理・解析する方法とした。

表8.1.7-2 撮影諸元

| 項目 | 諸元 |
|-------|---|
| 使用カメラ | Canon EOS 6D Mark II |
| 使用レンズ | SIGMA 8mm F3.5 EX DG CIRCULAR FISHEYE (画像処理により等立体角射影 → 等距離射影に変換) |
| 水平角 | 90° |
| 画角 | 180° |
| 撮影高さ | G.L.+ 約1.5m |

D. 調査期間及び時期

日影の状況については現況とし、調査地域の特性を考慮して、適切かつ効果的に日影の状況を把握できる時期1回とした(調査日:令和2年10月15日)。

自然的・社会的状況については、現況とした。

E. 調査結果

a. 日影の状況

調査地点における天空写真、日影の時刻及び時間数(算定高さ=G.L.+1.5m)は、表8.1.7-3(1)~(2)及び天空写真8.1.7-1~3(p.259~261)に示すとおりである。

事業区域及びその周辺の建築物により、冬至日において地点1(札幌駅北口交番)では約1時間10分、地点2(札幌駅北口駅前広場北側)では約2時間10分、地点3(北7条創成川通交差点)では約2時間00分、地点4(北7東3交差点(北7東2,北8西3))では約4時間10分、地点5(北9西2交差点(北8西1,北8西2,北9西1))では約2時間40分、地点6(北10西4交差点(北9西3,北9西4,北10西3))では約4時間40分、地点7(北9東3交差点(北8西4,北8西3,北9西4))では約1時間40分の日影が生じている。

表8.1.7-3(1) 調査地点における現況の日影時間

| 地点 | 時期 | 現況 | 時間 | | | | | | | | | | | | 日影の生じる時間 |
|----|------|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--|--|--|---|--|----------|
| | | | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | | | | | | |
| 1 | 夏至日 | 現況 | | | | | | | | | | | | | 0分 |
| | 春秋分日 | 現況 | | ■ | | | | | | | | | | | 約0時間30分 |
| | 冬至日 | 現況 | ■ | | | | | | | | | | ■ | | 約1時間10分 |
| 2 | 夏至日 | 現況 | | | | | | | | | | | | | 0分 |
| | 春秋分日 | 現況 | | | | | | | | | | | | | 0分 |
| | 冬至日 | 現況 | ■ | ■ | ■ | | | | | | | | ■ | | 約2時間10分 |

注) 事業区域周辺の既存建築物による日影時間を■で示す。

表8.1.7-3(2) 調査地点における現況の日影時間

| 地点 | 時 期 | 9時 10時 11時 12時 13時 14時 15時 | | | | | | | | | | | | 日影の生じる時間 | |
|----|------|------------------------------------|---|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|----------|---------|
| | | [Grid for shadow time measurement] | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | 夏至日 | 現 況 | [No shadow] | | | | | | | | | | | | 0分 |
| | 春秋分日 | 現 況 | [Shaded from 9:00 to 11:00] | | | | | | | | | | | | 約1時間50分 |
| | 冬至日 | 現 況 | [Shaded from 9:00 to 11:00, and 14:30 to 15:00] | | | | | | | | | | | | 約2時間00分 |
| 4 | 夏至日 | 現 況 | [No shadow] | | | | | | | | | | | | 0分 |
| | 春秋分日 | 現 況 | [Shaded from 10:00 to 11:30, and 13:00 to 13:30] | | | | | | | | | | | | 約1時間30分 |
| | 冬至日 | 現 況 | [Shaded from 9:00 to 11:00, and 13:00 to 14:50] | | | | | | | | | | | | 約4時間10分 |
| 5 | 夏至日 | 現 況 | [No shadow] | | | | | | | | | | | | 0分 |
| | 春秋分日 | 現 況 | [Shaded from 14:30 to 15:00] | | | | | | | | | | | | 約0時間30分 |
| | 冬至日 | 現 況 | [Shaded from 9:00 to 9:30, 12:00 to 12:30, and 13:30 to 14:50] | | | | | | | | | | | | 約2時間40分 |
| 6 | 夏至日 | 現 況 | [No shadow] | | | | | | | | | | | | 0分 |
| | 春秋分日 | 現 況 | [Shaded from 12:00 to 13:30, and 14:30 to 15:00] | | | | | | | | | | | | 約1時間50分 |
| | 冬至日 | 現 況 | [Shaded from 9:00 to 11:00, 12:00 to 14:00, and 14:30 to 15:00] | | | | | | | | | | | | 約4時間40分 |
| 7 | 夏至日 | 現 況 | [No shadow] | | | | | | | | | | | | 0分 |
| | 春秋分日 | 現 況 | [No shadow] | | | | | | | | | | | | 0分 |
| | 冬至日 | 現 況 | [Shaded from 9:00 to 9:30, and 13:30 to 14:50] | | | | | | | | | | | | 約1時間40分 |

注) 事業区域周辺の既存建築物による日影時間を■で示す。

b. 自然的・社会的状況

(ア) 規制等の基準

1) 都市計画法に基づく用途地域

「都市計画法」第8条第1項第1号の規定により定められた用途地域の指定状況は、図8.1.7-2に示すとおりである。事業区域及びその周辺は、大部分が商業地域に指定されている。事業区域の西側及び北西側約500m以遠の北海道大学植物園や北海道大学構内周辺には第一種住居地域、事業区域から北東側約500m以遠には近隣商業地域、第一種住居地域、第二種住居地域及び準住居地域、事業区域から東側及び南東側約500m以遠には工業地域、準工業地域及び近隣商業地域の用途地域の指定がある。

2) 建築基準法に基づく日影の規制基準

「建築基準法」及び「札幌市建築基準法施行規則」に基づく日影規制の状況は、表8.1.7-4及び図8.1.7-2に示すとおりである。事業区域周辺では、商業地域及び工業地域を除く地域、並びに近隣商業地域及び準工業地域の一部を除く地域が日影規制の規制対象区域となっている。計画建築物による日影が生じる可能性がある北西から北東の区域では、事業区域境界から北西約450m以遠の第一種住居地域、北東約400m以遠の近隣商業地域、第一種住居地域、第二種住居地域及び準住居地域周辺が規制対象区域となっている。

表8.1.7-4 建築基準法に基づく日影の規制

| 種別 | 用途地域 | 規制される建築物 | 規制される日影時間 | | |
|-----|--|-------------------|---------------------------|---------------|-----------------------|
| | | | 規制される範囲 (敷地境界線からの水平距離) | | 測定水平面 (平均地盤面からの高さ) |
| | | | 5 mを超え10m 以下の範囲 | 10mを 超える範囲 | |
| (二) | 第一種住居地域、第二種住居地域 準住居地域、近隣商業地域、 準工業地域 | 高さが10mを 超える建築物 | 4 時間 | 2.5時間 | 4 m |

注1) 種別とは、建築基準法別表第四における(に)欄の(二)に該当

注2) 規制される日影時間は、冬至日における真太陽時の9時から15時

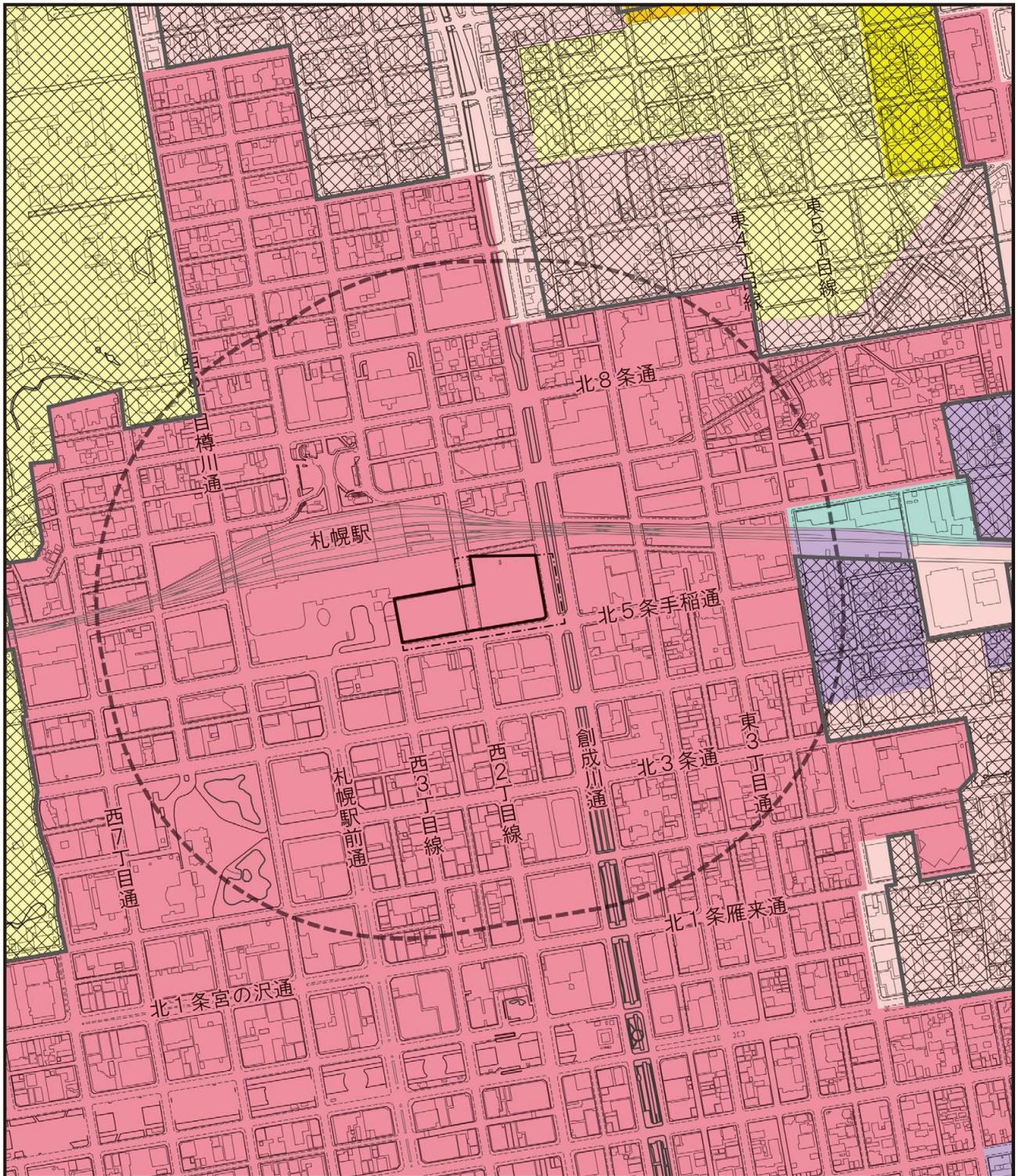
注3) 図8.1.7-2に示す範囲内の日影規制を示す。太字は該当する用途地域である。

3)既存建築物及び日照障害の影響に特に配慮すべき施設等

事業区域周辺における既存建築物(高層建築物)及び日照障害の影響に特に配慮すべき施設等の分布状況は、「8.1.4 風害 (1)調査 E.調査結果 b.自然的・社会的状況 (ア)規制等の状況 1)風の影響に特に配慮すべき施設 2)風害について考慮すべき建築物(p.180～187)」に示したとおりである。

4)地 形

地形の状況は、「8.1.4 風害 (1)調査 E.調査結果 b.自然的・社会的状況 (ア)規制等の状況 4)地形 (p.187～188)」に示したとおりである。



凡例

- : 事業区域(予定)
- : 第一種住居地域
- : 商業地域
- : 施行区域(予定)
- : 第二種住居地域
- : 近隣商業地域
- : 事業区域から500mの範囲
- : 準住居地域
- : 準工業地域
- : 工業地域

| 種類 | 規制される日影時間 | | 測定水平面 平均地盤面 からの高さ |
|----|---------------------------|-----------|-------------------------|
| | 規制される範囲 (敷地境界線からの水平距離) | | |
| | 5mを超え10m 以下の範囲 | 10mを超える範囲 | |
| | 4時間 | 2.5時間 | 4m |

注) 下記出典資料をもとに作成
出典: 「札幌市地図情報サービス〔用途地域等〕」(札幌市)

0 100 200 500m

1 : 10,000

N

図8.1.7-2 事業区域周辺の用途地域と日影規制の規制対象区域

(2) 予 測

本事業の実施に伴う日照阻害の影響について、予測内容は以下のとおりとした。

【土地又は工作物の存在及び供用】

- ・冬至日における日影の範囲、日影となる時刻及び時間数等の日影の状況の変化の程度
- ・日照阻害の影響に特に配慮すべき施設等における日影となる時刻及び時間数等の日影の状況の変化の程度

A. 冬至日における日影の範囲、日影となる時刻及び時間数等の日影の状況の変化の程度

a. 予測方法

予測は、事業計画に基づき、冬至日の計画建築物による時刻別日影図、等時間日影図をコンピュータにより計算・作図する方法とした。

(ア) 予測手順

予測手順は、図8.1.7-3に示すとおりであり、事業計画に基づき、冬至日の9時～15時（真太陽時）における計画建築物の時刻別日影図及び等時間日影図をコンピュータにより計算・作図して予測する手順とした。

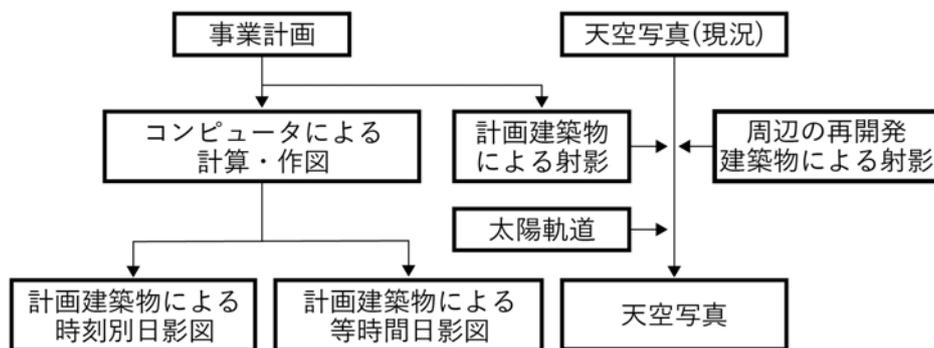


図8.1.7-3 日照阻害の予測手順

b. 予測地域・予測地点

予測地域は、対象事業の実施により日照阻害の影響を受けるおそれのある地域とし、冬至日において、計画建築物による日影が予想される範囲とした。

c. 予測時期・予測条件

予測時期は、計画建築物の建設工事の完了した時期とした。

(イ) 予測条件

予測条件は、表8.1.7-5に示すとおりとした。

表8.1.7-5 予測条件

| 項目 | 条件 |
|-------------|----------------------|
| 建築物の位置 | 「2 対象事業の目的及び内容」参照 |
| 建築物の形状 | 「2 対象事業の目的及び内容」参照 |
| 計画建築物の高さ | 最高高さ：約245m |
| 日影測定面高さ | 平均地盤面から高さ0m及び規制高さ4m |
| 予測の時期 | 冬至日 |
| 予測の時間帯 | 真太陽時の9時から15時 |
| 予測に用いた緯度・経度 | 北緯43° 03'・東経141° 21' |

d. 予測結果

(ア) 時刻別日影

計画建築物による地上面(高さ0m)の時刻別日影図は、図8.1.7-4に示すとおりである。

計画建築物により9時から15時(真太陽時)に生じる日影は、事業区域の北西方向約1,180m(9時)、北方向約550m(12時)、北東方向約1,150m(15時)の範囲であると予測する。

時刻の経過に伴い、北西方向から北方向を経て北東方向へと計画建築物による日影の影響範囲は変化していくと予測する。

また、日照障害の影響に特に配慮すべき施設について、計画建築物による日影が生じる可能性がある施設は13施設存在するが、各施設への影響は1時間未満と予測する。

(イ) 等時間日影

計画建築物による地上面(0m)の等時間日影図は、図8.1.7-5に示すとおりである。

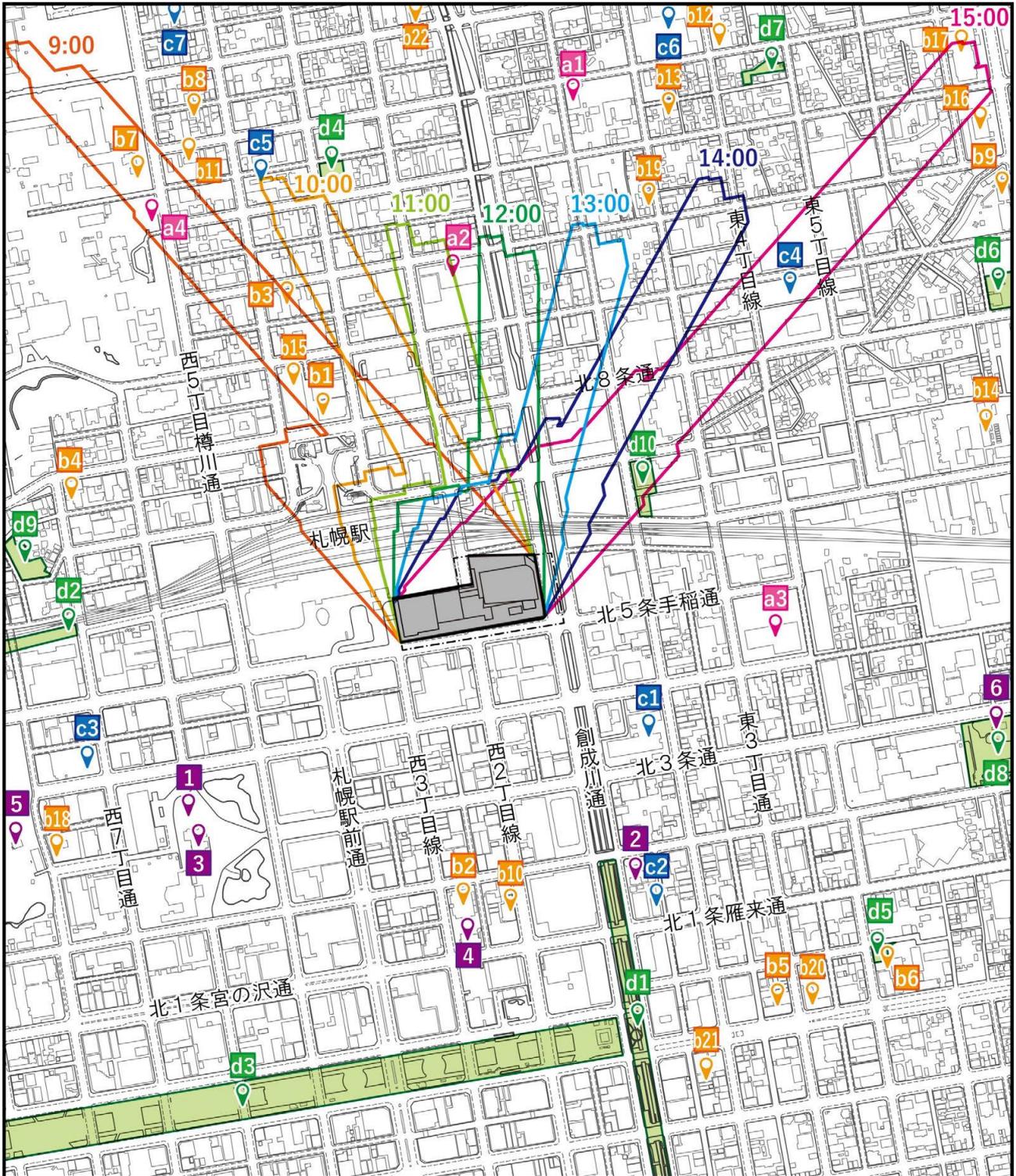
計画建築物により1時間以上の日影が生じる範囲は、事業区域の北北西方向約400m、北方向に約320m、北北東方向に約400mにかけての約16.3haの範囲と予測する。

また、計画建築物により1時間以上の日影が生じる範囲内には、教育施設、福祉施設、病院、公園・緑地、文化財は存在しないと予測する。

(ウ) 日影規制との比較

計画建築物による日影規制の測定面(地上+4m)の等時間日影図は、図8.1.7-6に示すとおりである。

事業区域から約400m以遠に日影規制の規制対象区域が存在するが、日影規制対象区域に対して、計画建築物による1時間以上の日影は生じないと予測する。

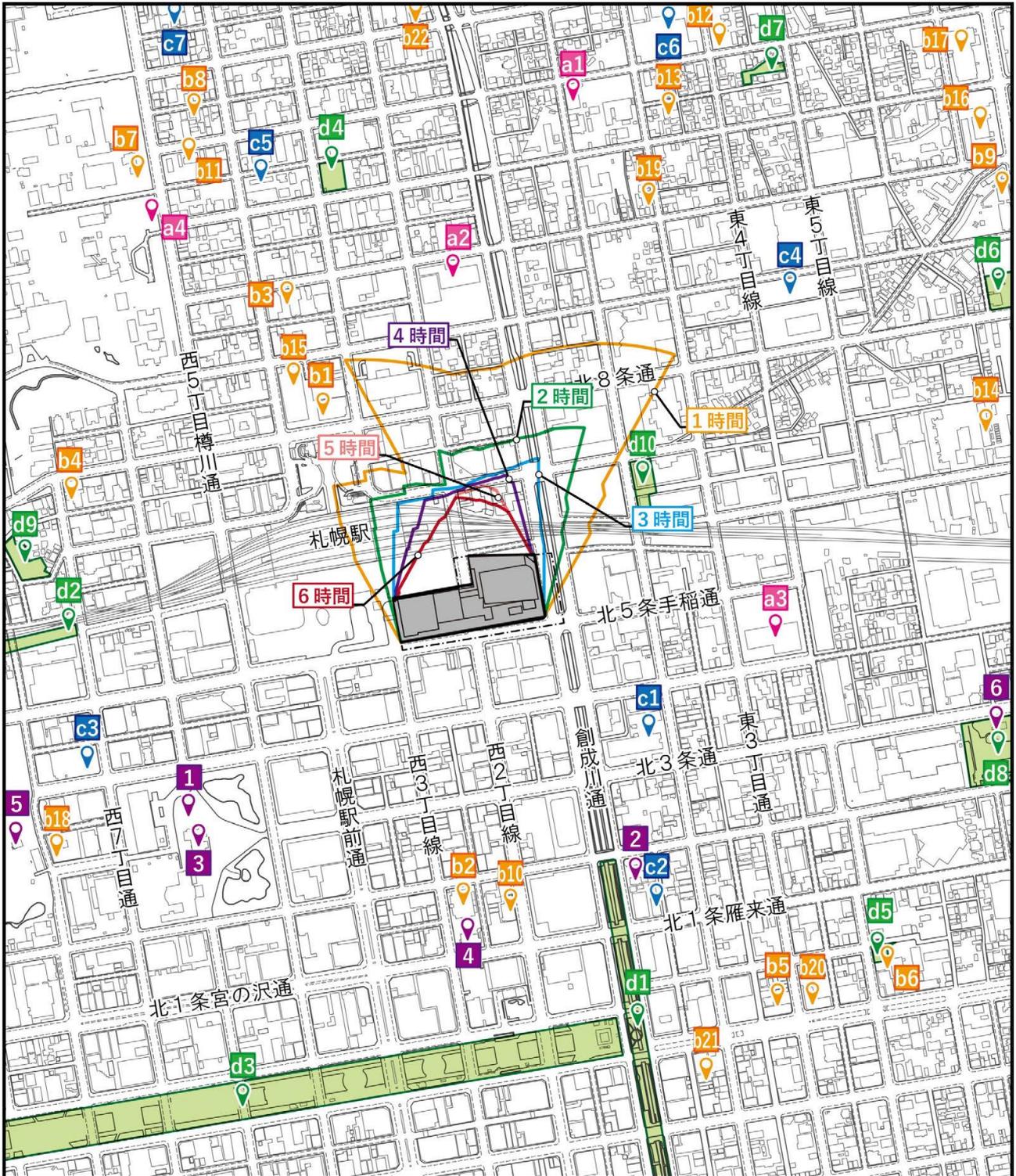


| | | | |
|----|------------|---------|-------------------|
| 凡例 | : 事業区域(予定) | : 9:00 | : 教育施設(地点a1~a4) |
| | : 施行区域(予定) | : 10:00 | : 福祉施設(地点b1~b22) |
| | : 計画建築物 | : 11:00 | : 病院(地点c1~c7) |
| | | : 12:00 | : 公園・緑地(地点d1~d10) |
| | | : 13:00 | : 指定文化財(地点1~6) |
| | | : 14:00 | |
| | | : 15:00 | |

注) 日影が生じることによる影響に特に配慮すべき施設は表8.1.7-6(1)~(2)に、文化財保護法等に基づく文化財は表8.1.7-6(3)に対応する。

図8.1.7-4 時刻別日影図(冬至日:地上0m)



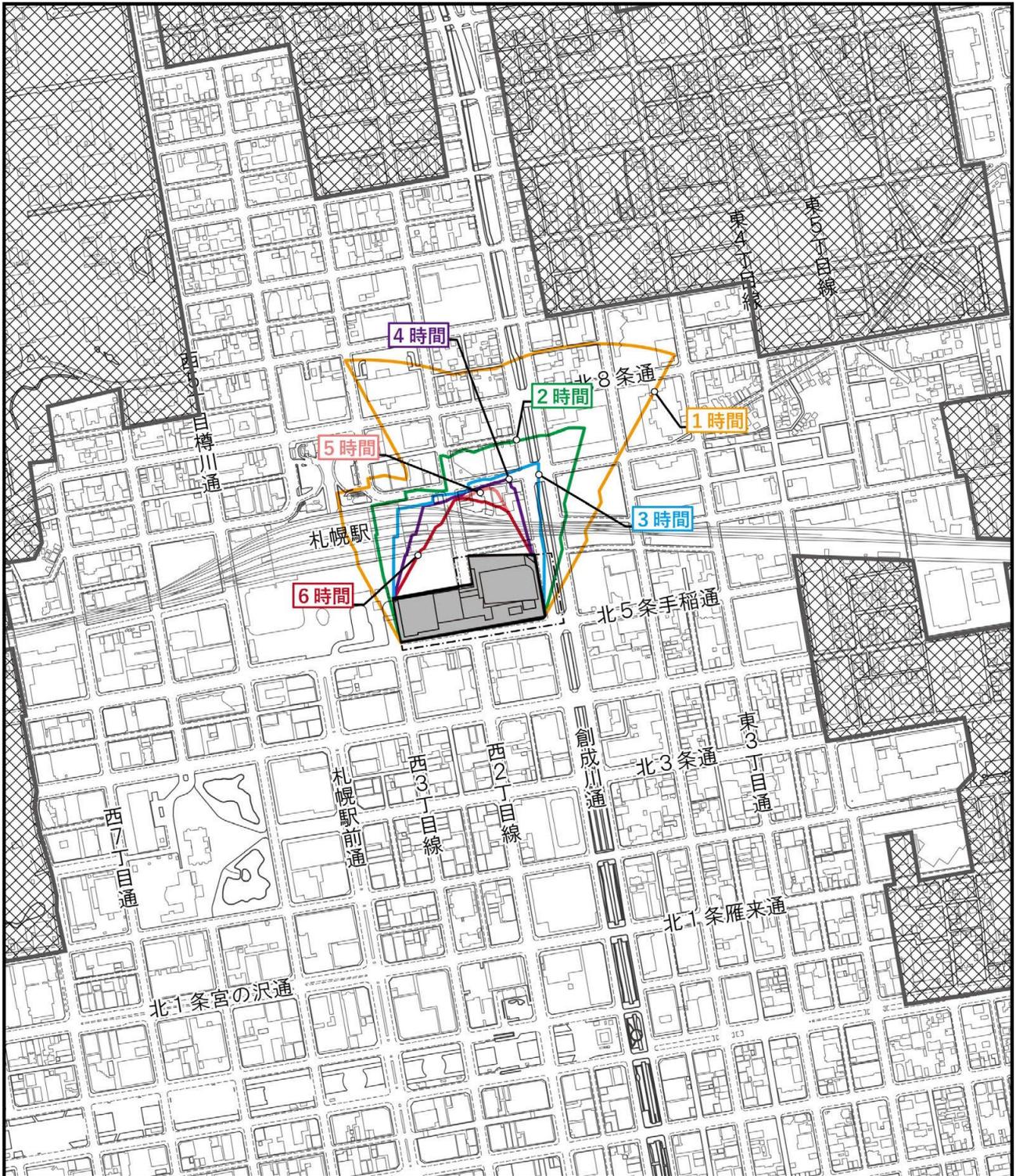


| | | | |
|----|--|---|---|
| 凡例 |  : 事業区域(予定) |  : 1時間 |  : 教育施設 (地点a1~a4) |
| |  : 施行区域(予定) |  : 2時間 |  : 福祉施設 (地点b1~b22) |
| |  : 計画建築物 |  : 3時間 |  : 病院 (地点c1~c7) |
| | |  : 4時間 |  : 公園・緑地 (地点d1~d10) |
| | |  : 5時間 |  : 指定文化財 (地点1~6) |
| | |  : 6時間 | |

注) 日影が生じることによる影響に特に配慮すべき施設は表8.1.7-6(1)~(2)に、文化財保護法等に基づく文化財は表8.1.7-6(3)に対応する。

図8.1.7-5 等時間日影図(冬至日:地上0m)



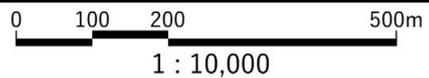


凡例

- : 事業区域(予定)
- : 施行区域(予定)
- : 計画建築物
- : 1時間
- : 2時間
- : 3時間
- : 4時間
- : 5時間
- : 6時間

| 種類 | 規制される日影時間 | | |
|---------------------|---------------------------|---------------|---------------------------|
| | 規制される範囲 (敷地境界線からの水平距離) | | 測定水平面 (平均地盤面) からの高さ |
| | 5mを超え10m 以下の範囲 | 10mを 超える範囲 | |
| [Cross-hatched box] | 4時間 | 2.5時間 | 4m |

図8.1.7-6 日影規制に基づく日影図(冬至日:地上4m)



B. 日照障害の影響に特に配慮すべき施設等における日影となる時刻及び時間数等の日影の状況の変化の程度

a. 予測方法

予測は、事業計画に基づき現況の天空写真と計画建築物の射影を合成し、太陽軌道を重ね合わせた天空写真を作成する方法とした。

(ア) 予測手順

予測手順は、図8.1.7-3に示したとおりであり、事業計画に基づき計画建築物の射影を作成し、現況の天空写真に合成するとともに、太陽軌道を重ね合わせた天空写真を作成して予測する手順とした。なお、本事業以外の建設予定建物(新幹線駅舎、北8西1地区、北6東2地区、北4西3地区等)も天空写真に合成した。

b. 予測地域・予測地点

予測地点は、計画建築物による日影が予想される事業区域北側の地域を代表する札幌駅周辺の調査地点と同じ7地点(地点1～7)とした(図8.1.7-1(p.247) 参照)。

c. 予測時期・予測条件

予測時期は、計画建築物の建設工事の完了した時期とする。

(ア) 予測条件

予測条件は、表8.1.7-6に示すとおりとした。

表8.1.7-6 予測条件

| 項目 | 条件 |
|-------------|----------------------|
| 建築物の位置 | 「2 対象事業の目的及び内容」参照 |
| 建築物の形状 | 「2 対象事業の目的及び内容」参照 |
| 計画建築物の高さ | 最高高さ：約245m |
| 日影測定面高さ | G.L.+ 約1.5m |
| 予測の時期 | 夏至日、春秋分日、冬至日 |
| 予測の時間帯 | 真太陽時の9時から15時 |
| 予測に用いた緯度・経度 | 北緯43° 03'・東経141° 21' |

d. 予測結果

現況の天空写真をもとに作成した、計画建築物の合成天空写真及び主要な地点での日影時間(算定高さ=G.L.+約1.5m)の変化の程度は、表8.1.7-7及び天空写真8.1.7-1～3に示すとおりである。

各地点における計画建築物により増加する日影時間は、以下のとおりである。

- 【夏至日】 地点1(0分)、地点2(0分)、地点3(0分)、
地点4(0分)、地点5(0分)、地点6(0分)、地点7(0分)
- 【春秋分日】 地点1(0分)、地点2(約10分)、地点3(約1時間10分)、
地点4(0分)、地点5(0分)、地点6(0分)、地点7(0分)
- 【冬至日】 地点1(0分)、地点2(0分)、地点3(約1時間10分)、
地点4(0分)、地点5(0分)・(北8西1がない場合は約50分)、
地点6(0分)、地点7(0分)

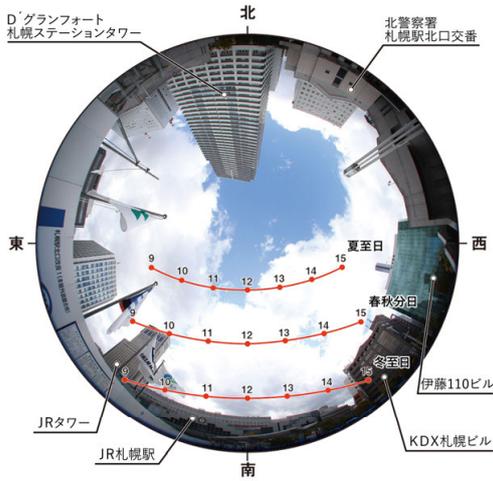
表8.1.7-7 主要な地点での日影の状況の変化

| 地点 | 時期 | 9時 | 10時 | 11時 | 12時 | 13時 | 14時 | 15時 | 日影の生じる時間 | 計画地内の建物による日影時間 | 計画建築物により増加する日影時間 | | |
|----|-----|--------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|----------|----------------------|------------------|---------|--------|
| | | [Grid] | | | | | | | | | | | |
| 1 | 夏至 | 現況 | | | | | | | | | 0分 | 0分 | 0分 |
| | | 工事の完了後 | | | | | | | | | 0分 | 0分 | |
| | 春秋分 | 現況 | | | | | | | | | 約30分 | 0分 | 約10分 |
| | | 工事の完了後 | ■ | ■ | | | | | | | 約40分 | 約10分 | |
| | 冬至 | 現況 | ■ | | | | | | | ■ | 約1時間10分 | 0分 | 0分 |
| | | 工事の完了後 | ■ | ■ | ■ | | | | ■ | 約1時間50分 | 0分 | | |
| 2 | 夏至 | 現況 | | | | | | | | | 0分 | 0分 | 0分 |
| | | 工事の完了後 | | | | | | | | | 0分 | 0分 | |
| | 春秋分 | 現況 | | | | | | | | | 0分 | 0分 | 0分 |
| | | 工事の完了後 | | | | | | | | | 0分 | 0分 | |
| | 冬至 | 現況 | ■ | ■ | | | | | ■ | 約2時間10分 | 0分 | 0分 | |
| | | 工事の完了後 | ■ | ■ | ■ | | | | ■ | 約2時間50分 | 0分 | | |
| 3 | 夏至 | 現況 | | | | | | | | | 0分 | 0分 | 0分 |
| | | 工事の完了後 | | | | | | | | | 0分 | 0分 | |
| | 春秋分 | 現況 | ■ | ■ | | | | | | 約1時間50分 | 0分 | 約1時間10分 | |
| | | 工事の完了後 | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | 約3時間00分 | 約1時間10分 | | |
| | 冬至 | 現況 | ■ | ■ | | | | | ■ | 約2時間00分 | 0分 | 約1時間10分 | |
| | | 工事の完了後 | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | 約4時間40分 | 約1時間10分 | | |
| 4 | 夏至 | 現況 | | | | | | | | | 0分 | 0分 | 0分 |
| | | 工事の完了後 | | | | | | | | | 0分 | 0分 | |
| | 春秋分 | 現況 | | | | | | | | | 約1時間30分 | 0分 | 0分 |
| | | 工事の完了後 | ■ | ■ | | | | | ■ | 約1時間30分 | 0分 | | |
| | 冬至 | 現況 | ■ | ■ | | | | | ■ | 約4時間10分 | 0分 | 0分 | |
| | | 工事の完了後 | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | 約5時間10分 | 0分 | | |
| 5 | 夏至 | 現況 | | | | | | | | | 0分 | 0分 | 0分 |
| | | 工事の完了後 | | | | | | | | | 約1時間00分 | 0分 | |
| | 春秋分 | 現況 | | | | | | | | | 約30分 | 0分 | 0分 |
| | | 工事の完了後 | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | 約2時間20分 | 0分 | | |
| | 冬至 | 現況 | ■ | | | | | ■ | ■ | 約2時間40分 | 0分 | 0分 | |
| | | 工事の完了後 | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | 約4時間50分 (約3時間30分) | 0分 (約50分) | | (約50分) |
| 6 | 夏至 | 現況 | | | | | | | | | 0分 | 0分 | 0分 |
| | | 工事の完了後 | | | | | | | | | 0分 | 0分 | |
| | 春秋分 | 現況 | | | | | | | | | 約1時間50分 | 0分 | 0分 |
| | | 工事の完了後 | ■ | ■ | | | | | ■ | 約1時間50分 | 0分 | | |
| | 冬至 | 現況 | ■ | ■ | | | | | ■ | 約4時間40分 | 0分 | 0分 | |
| | | 工事の完了後 | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | ■ | 約4時間40分 | 0分 | | |
| 7 | 夏至 | 現況 | | | | | | | | | 0分 | 0分 | 0分 |
| | | 工事の完了後 | | | | | | | | | 0分 | 0分 | |
| | 春秋分 | 現況 | | | | | | | | | 0分 | 0分 | 0分 |
| | | 工事の完了後 | | | | | | | | | 0分 | 0分 | |
| | 冬至 | 現況 | ■ | | | | | | | ■ | 約1時間40分 | 0分 | 0分 |
| | | 工事の完了後 | ■ | ■ | | | | | ■ | 約1時間40分 | 0分 | | |

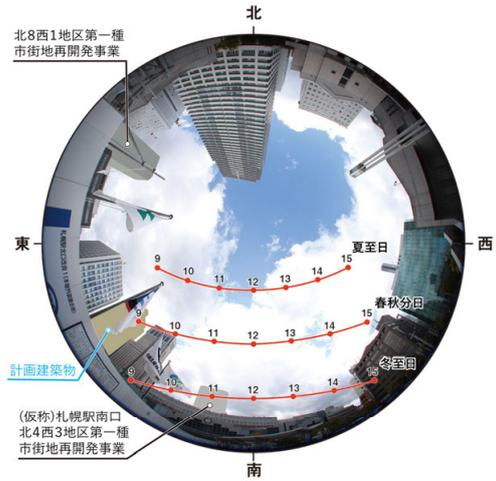
注) 計画地周辺の既存建築物による日影時間を■、計画地周辺の新規建築物による日影時間を■、計画建築物による日影時間を■で示す。

地点 1：札幌駅北口交番

【現況】

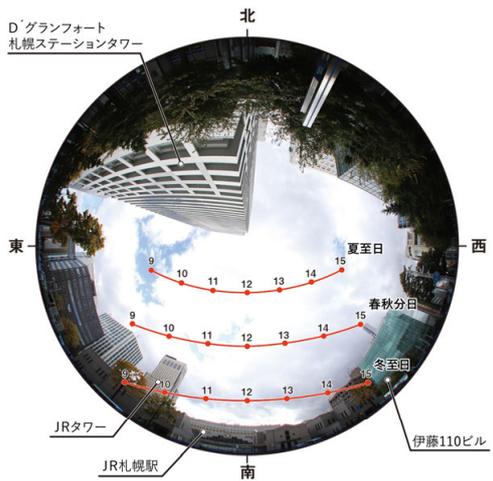


【工事の完了後】

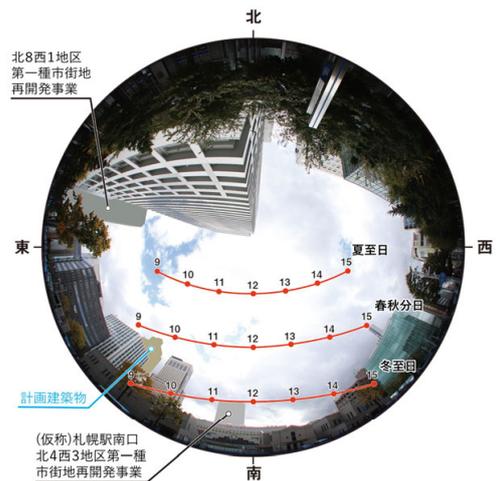


地点 2：札幌駅北口駅前広場北側

【現況】

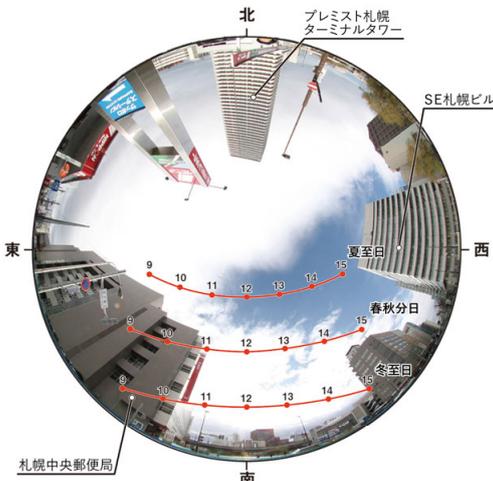


【工事の完了後】

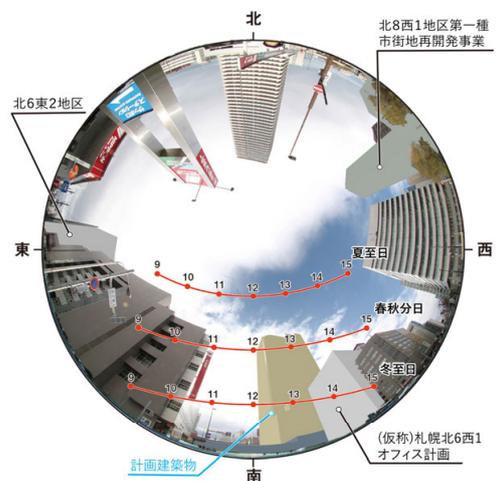


地点 3：北7条創成川通交差点

【現況】



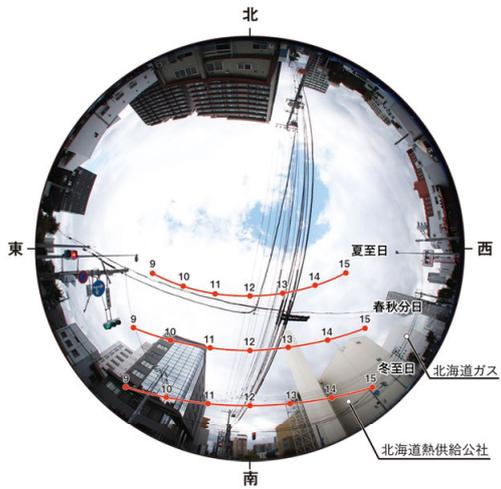
【工事の完了後】



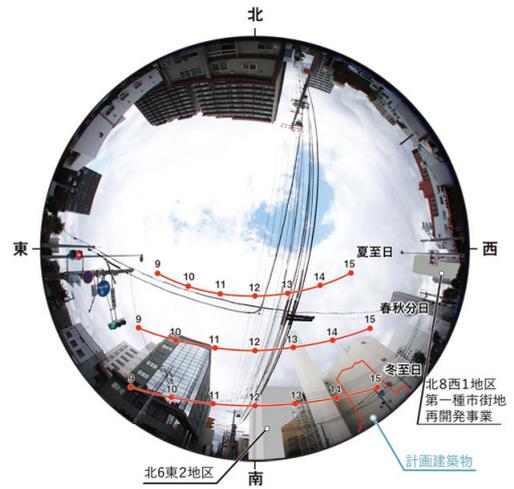
天空写真 8.1.7-1 地点 1～3

地点4：北7東3交差点(北7東2, 北8西3)

【現況】

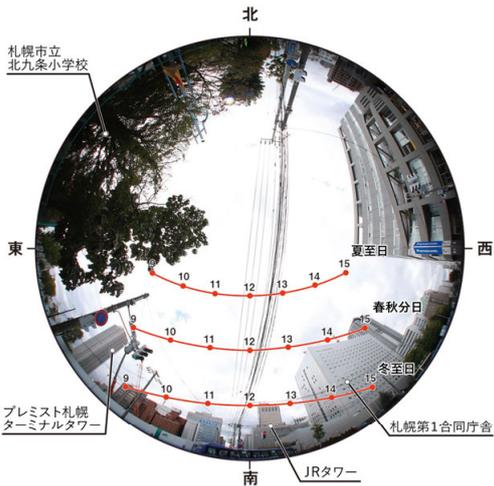


【工事の完了後】

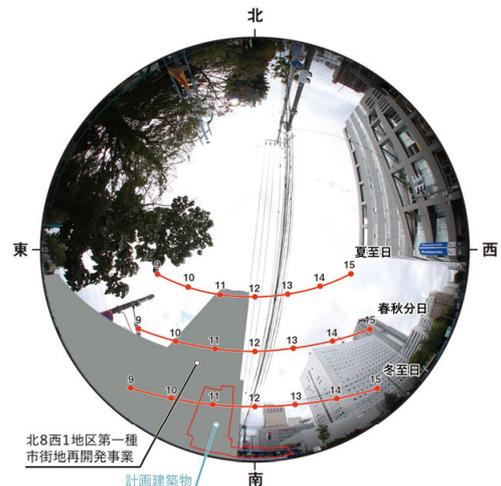


地点5：北9西2交差点(北8西1, 北8西2, 北9西1)

【現況】

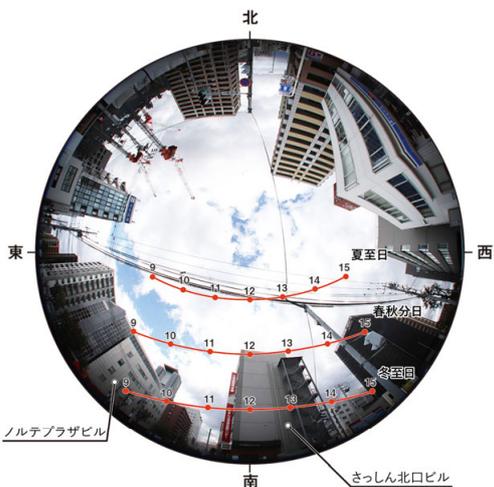


【工事の完了後】

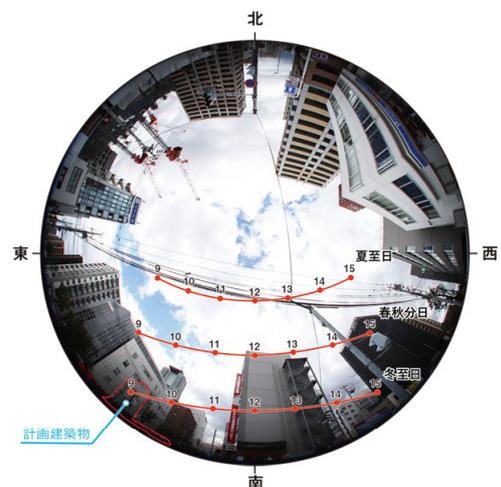


地点6：北10西4交差点(北9西3, 北9西4, 北10西3)

【現況】

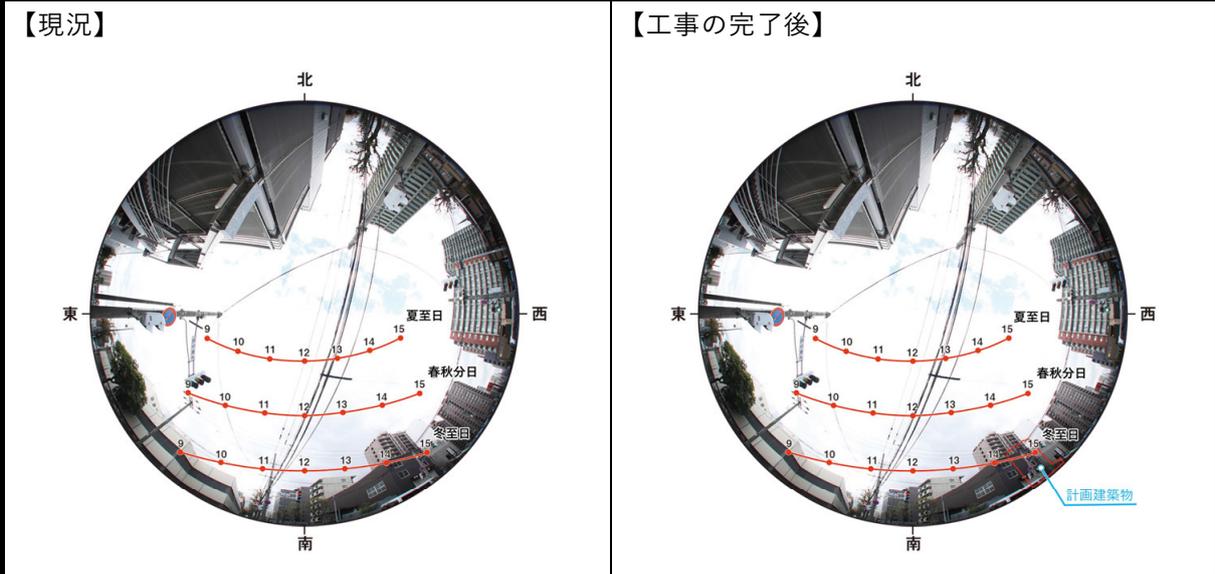


【工事の完了後】



天空写真8.1.7-2 地点4～6

地点7：北9東3交差点(北8西4，北8西3，北9西4)



天空写真8.1.7-3 地点7

(3) 環境保全のための措置

日照障害に係る環境保全のための措置の内容は、表8.1.7-10に示すとおりとした。

表8.1.7-10 環境保全のための措置の内容(日照障害)

| 項目 | 環境保全のための措置の内容 | 事業計画 で検討 | 予測への 反映 |
|----------------------------|---|-------------|------------|
| 土地又は 工作物の 存在及び 供用 | ・高層部の高さを配慮書段階における計画建築物A案(約255m)、方法書案(約250m)から低くすることで、事業区域遠方の地域に対して、計画建築物により日影となる距離が短くなるよう努める。 | ○ | ○ |
| | ・高層部を塔状とし、事業区域南北方向の中央部に配置することで、事業区域北側の地域に対して、計画建築物による日影の影響範囲が小さくなるように努める。 | ○ | ○ |

(4) 評価

A. 評価方法

評価方法は、建築基準法に基づく日影の規制(表8.1.7-4(p.250) 参照)との比較及び環境影響の程度を予測し、事業計画の中で実行可能な範囲内で、できる限り回避され、又は低減されており、必要に応じその他の方法により環境の保全についての配慮が適正に行われているかどうかを評価する方法とした。

B. 評価結果

a. 基準・目標との比較

評価の指標は、建築基準法に基づく日影の規制とした(表8.1.7-4(p.250) 参照)。

日影規制に基づく日影図は、図8.1.7-6(p.256 参照)に示したとおりである。

事業区域及びその周辺は、大部分が日影規制の規制対象区域外(商業地域)であり、計画建築物による日影が生じる可能性がある北西から北東の区域では、事業区域境界から北西約450m以遠の第一種住居地域、北東約400m以遠の近隣商業地域、第一種住居地域、第二種住居地域及び準住居地域周辺が規制対象区域となっているが、日影規制対象区域に対して、計画建築物による1時間以上の日影は生じない。

以上のことから、評価の指標とした「建築基準法に基づく日影の規制」の規制される日影時間(2.5時間)を下回り、日影規制を満足すると評価する。

b. 回避・低減に係る評価

本事業では、日照障害の影響低減のために、高層部の高さを配慮書A案(約255m)、方法書案(約250m)から低くすること、高層部を塔状とし、事業区域南北方向の中央部に配置することを実施することから、日照障害の影響は、事業者の実行可能な範囲内で回避・低減されていると評価する。

また、日照障害の影響に特に配慮すべき施設について、計画建築物による日影が生じる可能性がある施設は13施設存在するが、各施設への影響は1時間未満である。日照障害の影響は、事業者の実行可能な範囲内で回避・低減されていると評価する。